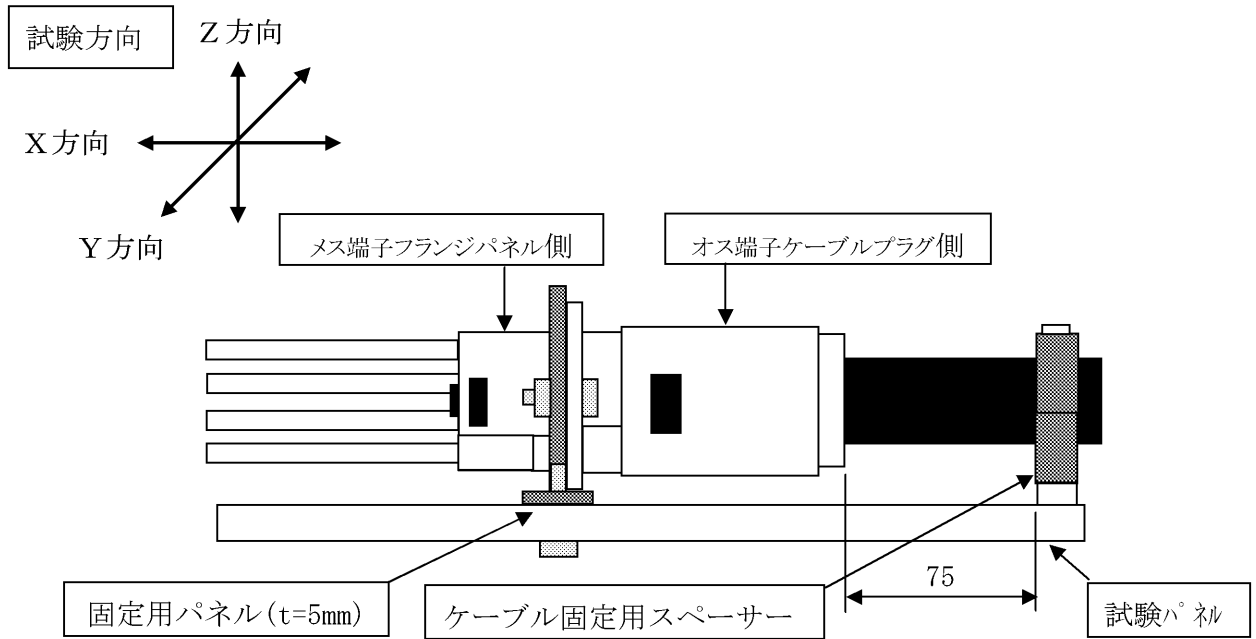


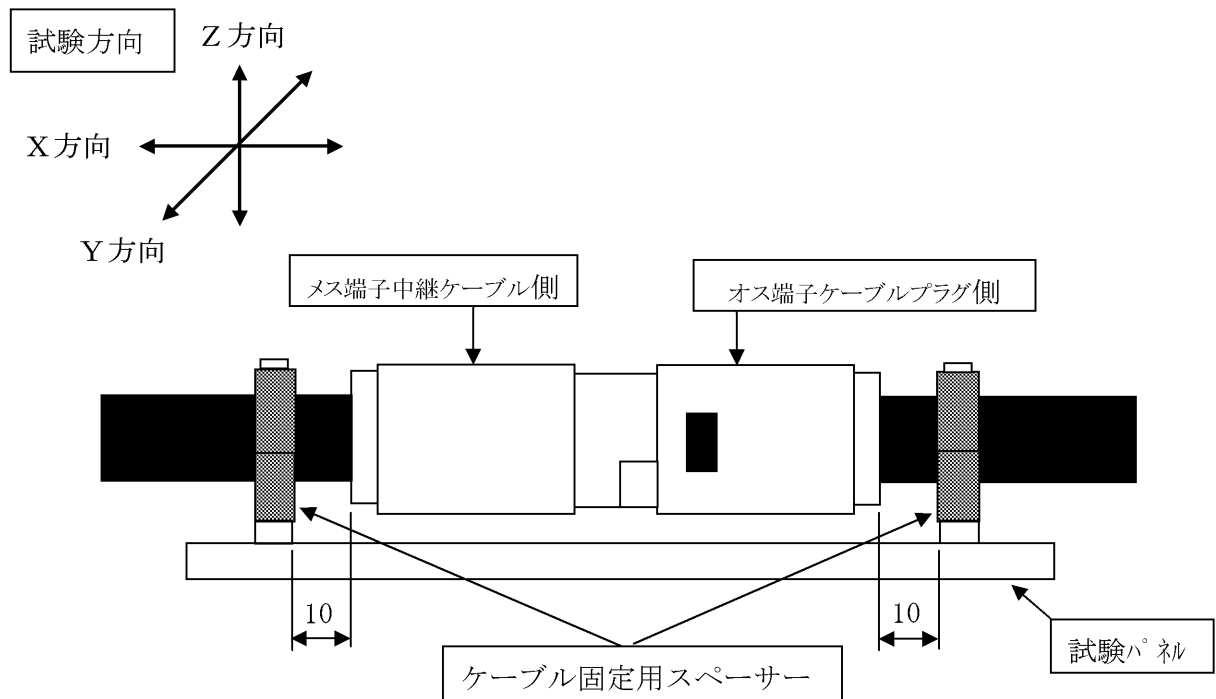
適用規格							
定 格	使用温度範囲	① > -40 °C ~ 105 °C	保存温度範囲	② > -55 °C ~ 85 °C			
	電 圧	AC 600V, DC 600V		使用湿度範囲	- % ~ - %		
	電 流	6A AWG#16 (UL1015) 20芯時		適合ケーブル	AWG#16~AWG#18 (UL-STYLE:UL1007、UL1015)		
性 能							
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。		③ > 10mΩ 以下 (端子間)	○	-	
				③ > 50mΩ 以下 (シェル間)	○	-	
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		5000MΩ以上		○	-
	耐電圧	AC 2200Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	-
機械的 性能	コネクタ単体挿抜力	適合コネクタで測定する。		挿入力 3N 以下、抜去力 1N 以上		○	-
	コネクタ 総合挿抜力	適合 コネクタで測定する。		挿入力 98N 以下、抜去力 14.7N 以上		○	-
	端子固定力 (ランス固定強度)	結線側より、49N(1分間) 引抜力を加える。		①端子が保持されていること。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	導体圧着部強度	導体部のみ圧着結線し、引っ張り力を加えた時、保持力は規格値以上のこと。		①AWG#16 147 N以上 ②AWG#18 98 N以上		○	-
	ケーブルクランプ力	かん合軸方向に、98N(1分間) 引抜力を加える。		①端子が保持されていること。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。		③ > ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向各 2 時間試験する。(付図参照)		①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 軸方向各 3 回試験する。		①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
	環境的 性能	温度サイクル	温度 -55 → 15~35 → 105 → 15~35 °C 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を 5 サイクル試験する。		③ > ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○
耐熱性		温度 105 °C±2°C 中 96 時間放置する。 (かん合放置)		③ > ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
耐寒性		温度 -55°C±3°C 中 96 時間放置する。 (かん合放置) ②		③ > ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
耐湿性		温度 60 °C±2°C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。 (かん合放置)		③ > ①端子接触抵抗変化量: 20 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 (乾燥後) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-
混合ガス		SO ₂ 10 ppm, H ₂ S 3 ppm, 湿度 70 ~ 80 % 中に 24 時間放置する。(かん合放置)		機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	-
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。 (かん合放置)		機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	-
①		①動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。 ②使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 ③適合ハウジングに結線した状態での値となります。		② 梱包材は含みません。 ③ ケーブルの導体抵抗は含みません。			
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		
△	1	DIS-E-004710	YH. MAMADA	AH. KODAMA	13.06.24		
備考				承認	AO. SUZUKI	09.10.01	
上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ、適合コネクタでの性能を示す。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。				検図	KN. ICHIKAWA	09.10.01	
				担当	TY. MIURA	09.10.01	
				製図	TY. MIURA	09.10.01	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-126920-00			
HRS	製品規格表		製品名	PQ50-1618PCFA			
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL236-2006-4-00		△	1/2

付 図

オス端子ケーブルプラグ&メス端子フランジパネル振動試験方法概略図（側面）



オス端子ケーブルプラグ&メス端子中継ケーブル振動試験方法概略図（側面）



注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

図番

SLC4-126920-00

HRS

製品規格表

製品名

PQ50-1618PCFA

ヒロセ電機株式会社

製品コード

CL236-2006-4-00

△

2/2